

PCB除去分別

プラント設備に付着したPCBの除去分別

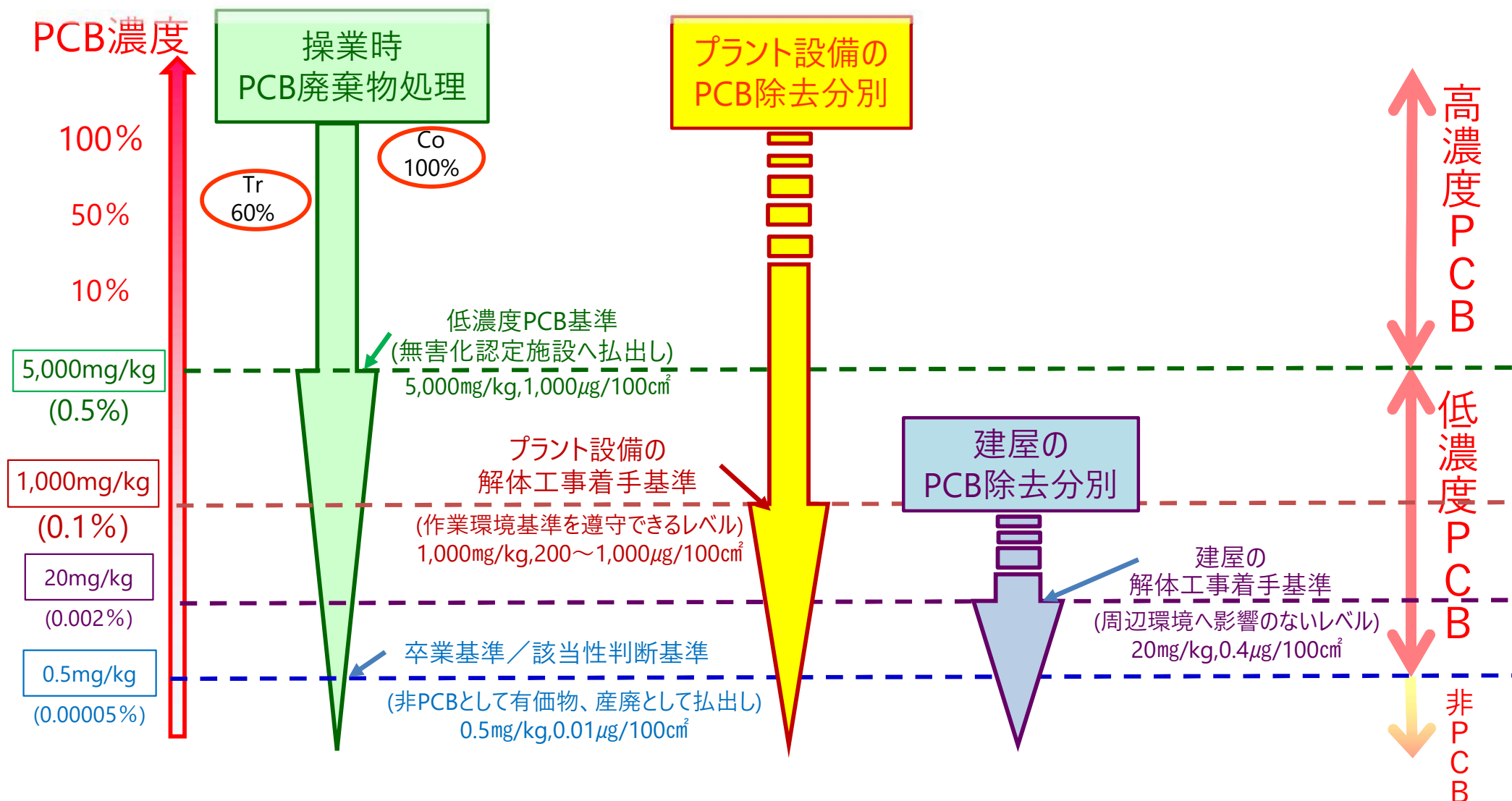
プラント設備に付着したPCBの除去分別は、解体撤去工事の対象物に残存あるいは付着したPCBを、洗浄や拭き取り等により除去分別するものである。

高濃度PCBが残存している部位や低濃度であるが低減が必要な箇所等について、PCB除去分別を行う。

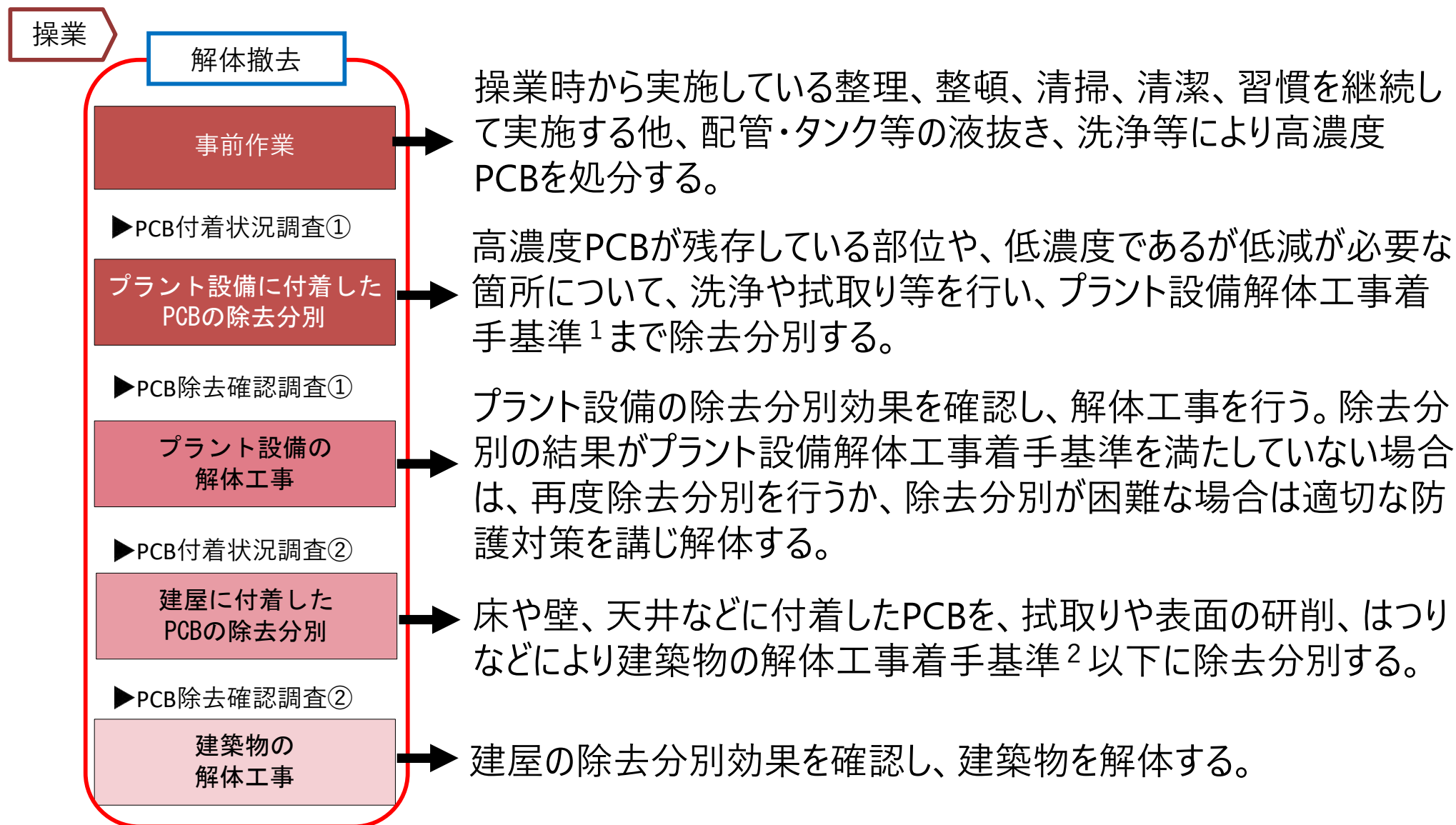
これにより本格解体撤去工事の際に作業環境中のPCBを適切な濃度に保てるようにする。

PCB除去分別

- ・プラント設備の解体工事着手基準；作業環境基準を遵守できるレベル
- ・建屋の解体工事着手基準；敷地境界でPCB・DXNsの大気環境基準を遵守できるレベル



PCB除去分別



1…洗浄液:1,000mg/kg、拭取り試験:200 μ g/100cm² (最大1,000 μ g/100cm²) 2…建屋内のPCBとダイオキシン類の作業環境濃度が管理濃度以下、かつ建築部材のPCB濃度が20mg/kg以下もしくは拭取り試験で4 μ g/100cm²

★低濃度PCB付着レベル…含有量試験:0.5mg/kg<値 $\leq$ 5,000mg/kg、拭取り試験0.1 μ g/100cm²<値 $\leq$ 1,000 μ g/100cm²